



世界のトップ・アーティストたちの注目の公演

MUSE CONCERTS PICK UP

カニサレス・フラメンコ・クインテット

ベルリン・フィルと共演する現代フラメンコ・ギターの最高峰！

世界最高峰のフラメンコ・ギタリスト カニサレスは、16歳で権威あるナショナル・ギター・コンクールで優勝を果たし、プロの道を歩みはじめる。10年間活動を共にしたフラメンコ・ギターの巨匠パコ・デ・ルシアの足跡を継ぎ、卓越したテクニックと豊かな音楽性で、フラメンコ・ギターの世界に余人の及ばぬ領域を拓き続けている。2011年には、フラメンコ界では初めてベルリン・フィルと共演。首席指揮者サイモン・ラトルに「驚異的なギタリスト」と言わしめるなど、クラシック界でも大きな注目を浴びた。その後もN響、新日本フィルなど世界中のオーケストラとの共演や、ラ・フォル・ジュルネへの出演などクラシックファンをも魅了している。



8年ぶりのフラメンコ・アルバム『洞窟の神話』

カニサレスは、作曲家・編曲家としても才能を発揮し、スペイン国立バレエの作品や映画音楽の作曲も手掛ける。スペインの作曲家アルベニス、グラナドスが書いたピアノ曲をギター用に編曲し多重録音した『アルベニス：組曲「イベリア」』は、スペインのレコード・アカデミー賞クラシック部門で最優秀賞を受賞。今年4月に、純粋なフラメンコ・アルバムとしては実に8年ぶりとなる『洞窟の神話』を発売。話題の新作を携えての4年ぶりの来日公演で、待望の所沢ミューズ初登場となる。

実力派揃いのクインテット

今回の公演は、歌と舞踊とギターという、3つの重要な要素が集約された、フラメンコの醍醐味が味わえる5人編成。メンバーは、ソロアルバムを多数リリースしているセカンド・ギターのファン・カルロス・ゴメスをはじめ、それぞれがソロでも活躍する実力派が揃う。フラメンコファンはもちろん、フラメンコを詳しく知らない方でも思わず踊り出したくなるような、魂を揺さぶる情熱的な演奏を存分にご堪能ください。

